

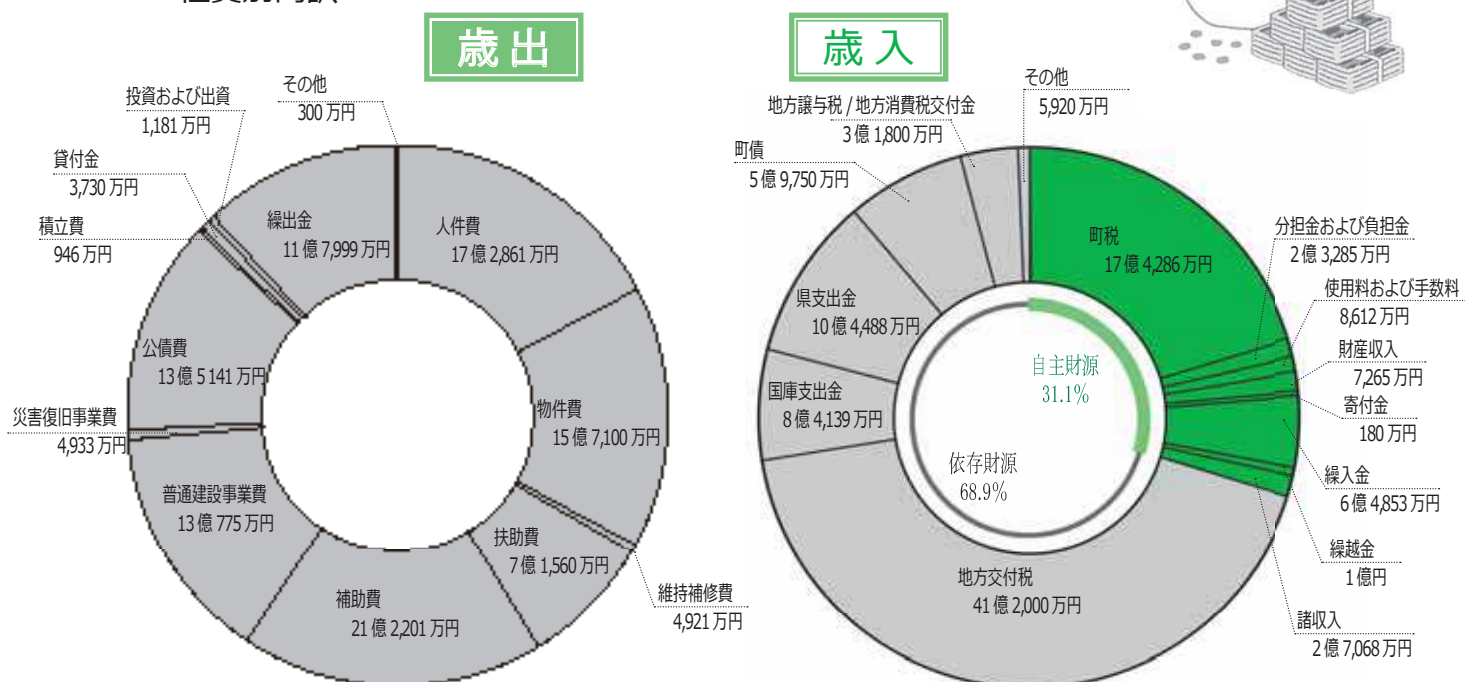
# 平成 26 年度の当初予算を見てみよう

平成 26 年度の当初予算が決まりました。  
 一般会計は 101 億 3,652 万円で、前年度（6 月補正後）に比べ 3.9% の増額となっています。  
 また、特別会計は 51 億 6,042 万円、企業会計は 11 億 6,968 万円を計上しています。



## 一般会計 101 億 3,652 万円

### ■ 性質別内訳



## 平成 26 年度の主な事業

イメージアップ・PR 事業	1,540 万円	若狭町誕生 10 周年の記念イベントを 11 月 14 日から 16 日にかけて開催するなど、町の歩みを見つめる機会を創出します。
若狭瓜割エコビレッジ推進事業	2,183 万円	瓜割名水公園周辺において、環境と自然エネルギーに考慮したモデル地域を構築して、エコ意識の向上と地域の活性化を図ります。
観光まちなみ魅カアップ事業	4 億 6,395 万円	三方五湖・常神半島周辺を対象に、花と光をテーマにして、既存の観光資源を磨き上げるとともに、新たな観光拠点を整備します。

## 解説

- 【歳出】 町税収入は前年度比 0.8%減と年々減少傾向にあるなど、たいへん厳しい状況になっていますが、国庫支出金は社会資本総合整備交付金の増額により、前年度比 8.6%の増額となっています。
- 【歳入】 普通建設事業では、地域の元気臨時交付金事業や観光まちなみ魅力アップ事業による施設を整備することにより、前年度比 75.4%の増となっています。
- 【総論】 町の財政事情は、地方交付税交付金などの依存財源が約7割を占めるたいへん厳しい状況にあります。予算の執行にあたっては、最小の経費で最大の効果が得られるように努力し、健全な財政運営を目指します。



### 行政分野別内訳

分野	予算額	増減率
議会費	1億 1,023万円	1.1%
総務費	13億 4,954万円	△ 12.7%
民生費	23億 6,024万円	24.2%
衛生費	10億 6,910万円	△ 1.1%
労働費	2,610万円	△ 35.1%
農林水産業費	9億 9,401万円	27.0%
商工費	3億 5,304万円	△ 26.9%
土木費	13億 371万円	24.2%
消防費	4億 371万円	2.4%
教育費	7億 6,305万円	△ 25.3%
公債費	13億 5,141万円	0.1%
予備費	300万円	0.0%

## 特別会計 51億 6042万円

分野	予算額	増減率
国民健康保険特別会計	18億 5,638万円	△ 0.5%
後期高齢者医療特別会計	1億 7,338万円	3.0%
直営診療所特別会計	8,345万円	△ 5.6%
介護保険特別会計	18億 761万円	37.2%
簡易水道事業特別会計	1億 5,362万円	△ 42.9%
農業者労働災害共済事業特別会計	176万円	△ 2.1%
農業集落排水処理事業特別会計	3億 9,344万円	△ 0.9%
漁業集落排水処理事業特別会計	3,776万円	1.7%
公共下水道事業特別会計	5億 3,552万円	△ 1.5%
町営住宅等特別会計	1億 315万円	△ 9.8%
土地開発事業特別会計	1,430万円	△ 92.0%

## 企業会計 11億 6968万円

分野	予算額	増減率
水道事業会計	2億 9,239万円	18.7%
工業用水道事業会計	6,725万円	41.9%
上中病院事業会計	8億 1,003万円	△ 0.7%

※平成 25 年度の当初予算は骨格予算であったため、6月補正後の予算額との増減率を表示しています。  
※千円単位を切り捨てて金額を表示しているため、合計額と金額は一致しません。

学校施設整備事業	9,070万円	学習及び学校生活環境の向上を図るため、中学校の教室にエアコンを整備し、小中学校のトイレの洋式化を実施します。
町道 18 号線改良事業	7,000万円	上中駅から上中体育館・上中中学校を結ぶ道路を整備し、利便性と安全性を向上させます。
舞鶴若狭自動車道全線開通記念 観光誘客促進事業	1,350万円	舞鶴若狭自動車道の全線開通を機会に、観光誘客のためのイベントやキャンペーンを実施します。
熊川保存整備事業 (全国伝統的建造物群保存地区 協議会総会)	300万円	全国伝統的建造物群保存地区協議会総会が若狭町を会場に 5月 22 日から 24 日にかけて開催され、熊川宿を始めとした若狭町の情報を全国に発信します。